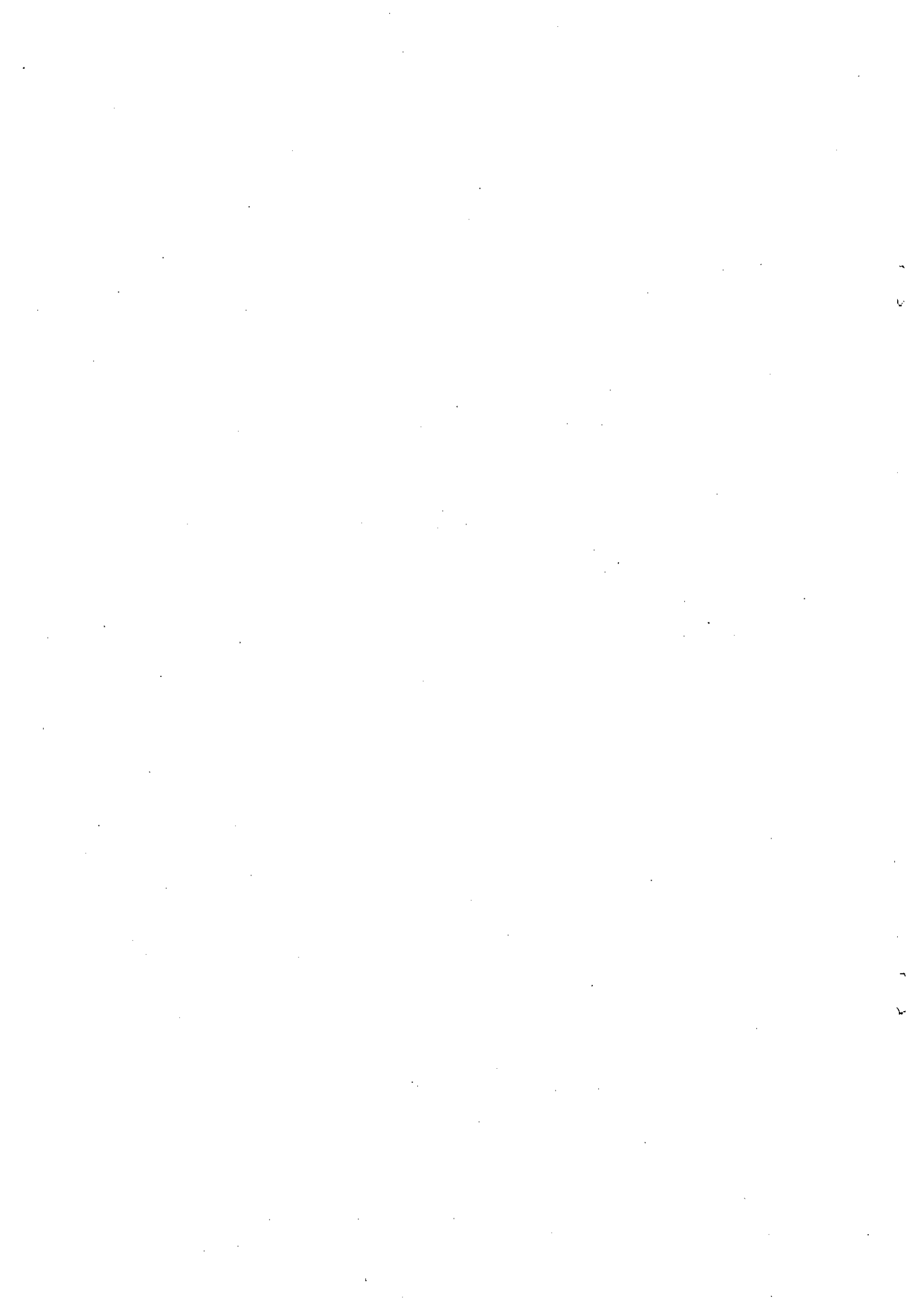


# 地域振興県土警察常任委員会資料

(平成30年3月20日)

- 1 鳥取県民泊プロジェクトチームの立ち上げについて  
【観光戦略課】・・・・・・・・・・1ページ
- 2 原画展「描くひと 谷口ジローの世界」の開催について 【まんが王国官房】  
・・・・・・・・・・2ページ
- 3 伯耆国「大山開山1300年祭」関連のトピックス、行事等について  
【西部総合事務所地域振興局】・・・・・・・・・・3ページ

## 観光交流局



# 鳥取県民泊プロジェクトチームの立ち上げについて

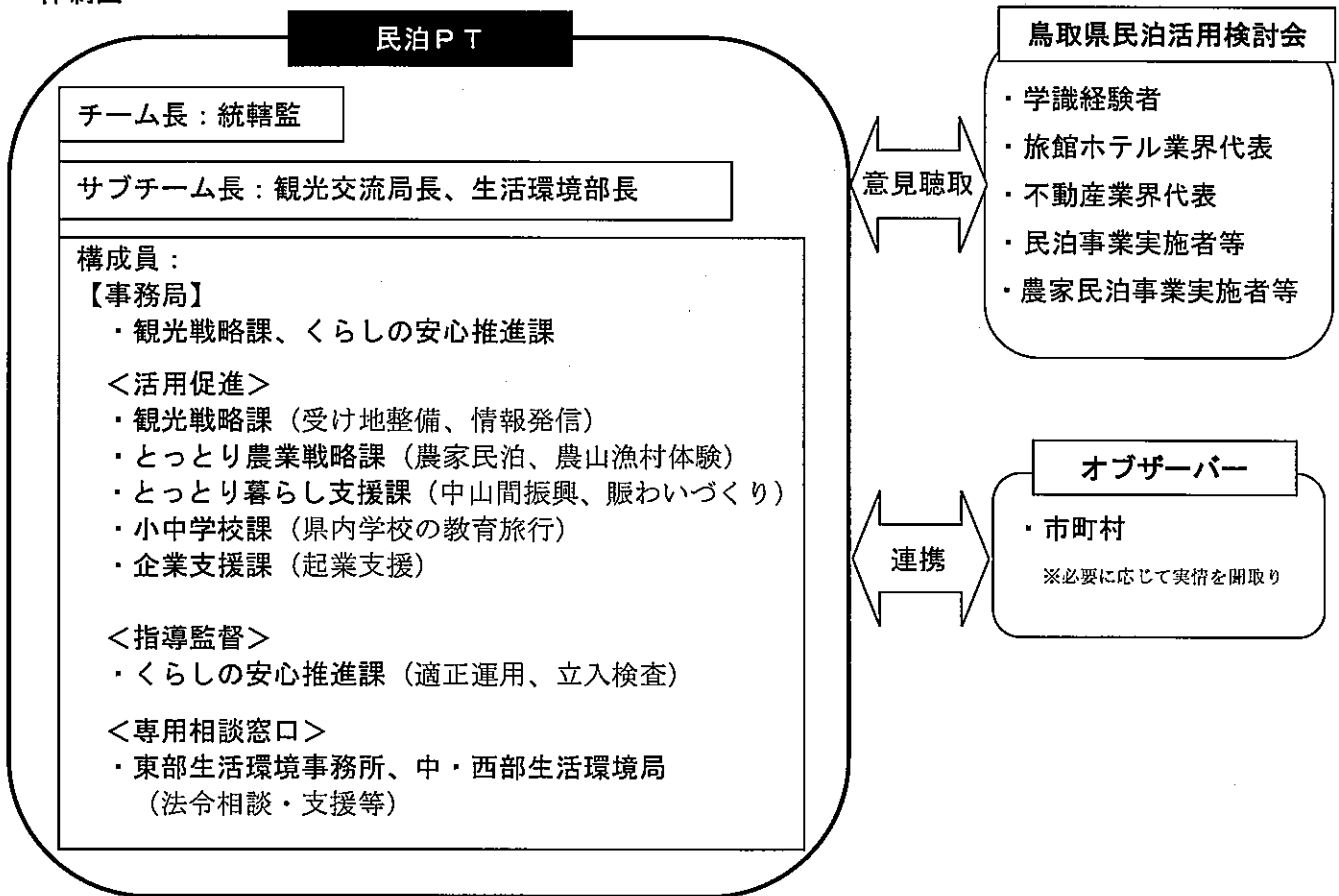
平成30年3月20日  
観光戦略課  
くらしの安心推進課

平成30年6月15日の住宅宿泊事業法の施行を控え、本県における民泊制度活用のあり方について鳥取県民泊活用検討会（事務局：くらしの安心推進課及び観光戦略課）を立ち上げ検討を重ねてきましたが、民泊への具体的対応は、観光交流局、生活環境部、農林水産部、元気づくり総本部等複数の部局にまたがることから、このたび統轄監をトップとする「鳥取県民泊プロジェクトチーム」を設置します。あわせて、3月29日に第1回民泊PT会議を開催します。

## 【検討内容等】

- ・農家などの意見も聞きながら民泊を活用した本県の魅力発信、地域の活力づくり及び適正運用を進める方法を検討する。
- ・本県の実情に応じた「鳥取県民泊制度活用ガイドライン（仮称）案」を作成し、鳥取県民泊活用検討会等の意見を聞きながらとりまとめる。

## 1 体制図



## 2 当面のスケジュール（予定）

平成30年3月	○第1回民泊PT会議（3/29） ・「民泊ガイドライン素案」の検討
4月	○鳥取県民泊活用検討会 ○第2回民泊PT会議 ・鳥取県民泊活用検討会等の意見を反映した「民泊ガイドライン最終案」のとりまとめ ○県議会常任委員会報告
5月	○「民泊ガイドライン」の周知徹底
6月	○住宅宿泊事業法の施行

## 原画展「描くひと 谷口ジローの世界」の開催について

平成30年3月20日  
まんが王国官房

世界が認めた漫画家・谷口ジロー氏の画業を振り返り、その魅力をふるさと鳥取から発信する  
展覧会を開催します。

### 1 名称

描くひと 谷口ジローの世界

### 2 会場

鳥取県立博物館（鳥取市東町2-124）第3展示室

### 3 会期

4月14日（土）～5月13日（日）（うち4月23日（月）、5月7日（月）は休館）

### 4 観覧料 無料

### 5 展示の概要

○谷口ジローさんの漫画原稿を中心に100点を超える原稿を展示

○比較的初期の劇画調の作品から後期の作品まで、生原稿を通じて谷口ジローの世界を探る

※出展原稿：漫画約80点、イラスト等約30点（予定）、初期出版物、海外出版物等

### 6 ギャラリートーク

(1) 日時 4月14日（土）14:00～14:40、5月13日（日）14:00～14:40

(2) 内容 企画者による本展示の意図や谷口作品についての解説

### 7 主催等

(1) 主催 鳥取県

(2) 共催 一般財団法人パピエ

(3) 協力 講談社、集英社、小学館、扶桑社、双葉社、フランス著作権事務所

### 【参考】 谷口ジローさんのプロフィール

1947年生まれ、鳥取市出身。京都でサラリーマン生活を送ったのち上京。『犬を飼う』で小学館漫画賞審査員特別賞、『「坊っちゃん」の時代』で日本漫画家協会賞優秀賞、手塚治虫文化賞マンガ大賞を受賞。海外にも活躍の場を広げ、2003年『遙かな町へ』で「アングレーム国際漫画祭」のベストシナリオ賞、優秀書店賞を受賞したのをはじめ、鳥取市が舞台の『父の暦』はスペインでも賞を受けた。

2011年フランス文化芸術勲章シュバリエを受章

2017年2月11日逝去、享年69



伯耆国「大山開山 1300 年祭」関連のトピックス、行事等について

平成 30 年 3 月 20 日  
西部総合事務所地域振興局

伯耆国「大山開山 1300 年祭」関連のトピックス、行事の開催状況等を報告します。

1 「私の好きな大山」写真コンテストの入賞作品の決定



○大山の様々な魅力を PR するための写真コンテストの募集・審査を行い、入賞 7 作品を決定しました。

区分	作品数	備考
①応募	440	県内 224 作品、県外 216 作品
②入選 (WEB 投票で選出)	31	
③入賞 (入選作品の中から審査会にて選出)	7	最優秀賞 2 作品 (※)、優秀賞 5 作品 ※同点となり、協議の結果、2 作品を最優秀賞としたもの。

○入賞 7 作品を含む入選 31 作品は、大山の魅力の PR のため活用させていただく予定。

※『JPA (日本写真作家協会) 米子展』(3 月 17 日 (土) ~25 日 (日)、米子市美術館) 等での展示、10 月に実施する催事「大山を詠む! 俳句コンテスト」の兼題としての活用などを予定。

【最優秀作品】2 作品

山頂からのダイヤモンド朝日	宇宙(そら)
	

【優秀作品】5 作品

ダイヤモンド大山と雲海	ふたりで	よく来たね
		
大山山頂でのブロッケン現象と霧虹に遭遇	まるで灯台! 神秘的な「大山ピーム」と弓ヶ浜	
		

## 2 「伯耆国・大山開山 1300 年の歴史と文化を知る」歴史フォーラムの開催結果

○「伯耆国・大山 歴史読本」の発刊を記念した歴史フォーラムを東京都内で開催。

○作家・井沢元彦氏による「日本の歴史が大山から始まった可能性がある」といった仮説、タレント（とっとりふるさと大使）・上田まりえ氏による「鳥取・西部の魅力や思い出」、「東京に出て改めて思う大山の魅力」など、鳥取県・大山の見どころ、楽しみどころを知る 2 人のトークを通じ、伯耆国・大山の有する歴史や文化の魅力を PR しました。

- (1) 日時 3月18日(日) 13:00~15:30
- (2) 場所 秋葉原コンベンションホール(東京都千代田区外神田1-18-13 秋葉原ダイビル4階)
- (3) 定員 400人
- (4) 内容

ア 講演「日本の歴史は大山からはじまった」

講師：井沢元彦氏(作家)

イ クロストーク「伯耆国・大山の魅力再発見」

出演者：井沢元彦氏

上田まりえ氏(タレント、とっとりふるさと大使)



井沢元彦氏



上田まりえ氏

## 3 伯耆国「大山開山 1300 年祭」記念シンポジウムの開催

○伯耆国「大山開山 1300 年祭」実行委員会アドバイザーに就任いただいている(株)JTB代表取締役社長 高橋広行氏の基調講演及び同氏と一般社団法人日本インバウンド連合会理事長 中村好明氏、伯耆国「大山開山 1300 年祭」実行委員会会長 松村順史氏の3名による鼎談を実施し、大山開山 1300 年祭等を通じた観光振興やインバウンド対策による地域活性化等について議論を深めることとしています。

※参加無料、参加者募集中。

- (1) 日時 3月27日(火) 午後1時30分から4時まで
- (2) 場所 米子コンベンションセンター 小ホール(米子市末広町294)
- (3) 対象者 観光事業者、自治体関係者ほか
- (4) 定員 約300名
- (5) 内容

ア 基調講演「新たな交流創造で山陰・鳥取を元気に」

講師 (株)JTB 代表取締役社長 高橋 広行 氏

イ 鼎談「世界に開かれた山陰・鳥取 地方におけるインバウンド対策のトップランナーに！」

登壇者 (株)JTB 代表取締役社長 高橋 広行 氏

一般社団法人日本インバウンド連合会 理事長 中村 好明 氏

伯耆国「大山開山 1300 年祭」実行委員会 会長 松村 順史 氏